


















## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 高浜建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																		
																																								
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・経営理念を策定、明文化し、経営者は月例会議で従業員へ説明、問いかけを行い意識を高めている。											8	9																				17			
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・就業規則(服務規律)に定め周知し、従業員がいつでも見れるようにしている。建設業法の改正時は会議やメールにて伝達し法令遵守している。																																16			
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・就業規則(服務規律)に不正な利益を受けたり与えたりしないと定め、公正な取引に努めている。																	10															16			
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・現場責任者が近隣住民に工事施工時に発生する騒音、埃、交通規制等や対応について事前説明や訪問を行い、苦情があった場合は会社で組織的に対応している。																																16			
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・知的財産保護に関する研修や勉強会をしている。													8.2 8.3	9																					
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人の住所・連絡先・マイナンバーなどは社内の鍵のかかる書棚にて施錠管理している。 ・就業規則(特定個人情報取扱規定)に定め、周知している。																															16				
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・発注者との打ち合わせやコミュニケーションを密にし、よりよい工项目的物ができるよう努めている。 ・工事施工前に近隣住民に挨拶回りを行い、理解と協力をお願いし、施工中は住民の声を発注者に伝え、協議して対応している。																														16	17				
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●								5							8		10																		17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●																9							11										13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●															8	9																			17		
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●									1	2						8									12	13	14	15	16	17							
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・差別や各種ハラスメントの禁止について、就業規則に定めて運用している。																																		16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・作業時にKY活動や安全巡視を実施している。 ・月1回安全衛生会議及び社内安全パトロールを行っている。																																			
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・就業規則に従って従業員(正社員・パート社員)の公正な待遇を行っている。																																			
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・クラウド上で社内情報共有を推進し、業務効率化による労働時間の短縮を図り働き方改革への取組みを行っている。																																			
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・研修や資格取得にかかる費用について全額会社が負担しバックアップを行っている。																																			
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・年に1度の健康診断時に胃カメラ・超音波検査を追加で行い、費用は会社が全額負担して社員の健康維持に取り組んでいる。																																	17		
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務運営や昇進・昇格などに、人種・性別などの違いによる差別的待遇はない。 ・定年後再雇用制度があり、高齢者が活躍できる環境を整えている。																																		16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・マスク・消毒液などの感染対策を会社から支援している。 ・セミナーはwebで参加する等、感染対策を実施している。																																			
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・入札の手続きや保存書類は電子化を導入している。 ・ICT施工の導入に向けて、セミナーに参加している。 ・【予定】(2023/3月まで)社会保険等行政への申請はGビスIDの認証システムを利用し、電子申請に切り替える。																																			
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●																																					

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 高浜建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・工事現場から排出される産業廃棄物はマニフェスト伝票で確実に管理している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・毎年度、エネルギー使用量を集計把握し、その節減に努めている。 ・【予定】(2023/3月まで)事務所内の照明はLEDに交換する。 ・同一の工事現場への移動は、乗り合わせて行くようにしている。							7.3						13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・毎年度、エネルギー使用によるCO2排出量を集計把握し、CO2排出の抑制に取り組んでいる。 ・工具類・草刈機は一部充電式のものを使用し、ガソリンエンジンものと比較してCO2排出を抑制している。			2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・河川工事施工中は、汚濁水の流出を防止する為に、汚濁防止フェンスを設置している。						6.6									14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ペーパーレス化・再生用紙・裏紙の利用を促進している。 ・残材や解体材を出来る限り再生利用している。 ・プラスチックを分別し、資源ゴミとして出している。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・会社の水回りに節水のポスターを掲示している。 ・事務所での台所用洗剤は排水に環境負荷が少ない石けん成分のものを使用している。			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・事務用品はエコマーク・グリーンマークの製品を、トイレトーパーは芯なし再生紙100%の製品を購入している。										9.4			12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●				1	2			6.4								12.3		14	15		17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	・会社敷地内に花壇や植栽によって緑化に取り組んでいる。 ・現場事務所周辺において、植栽プランターを設置している。													11.6 11.7		13.1 13.3		15			17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー利用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・社屋の屋根に太陽光パネルを設置し再生可能エネルギーを供給している。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3							
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	・会議など社内で弁当を購入する場合は、使い捨てのプラスチック容器に入ったものでなく、なるべく繰り返し使える容器のものを選び、洗って返却し、プラスチックの使用を削減している。													12.2 12.5		14						
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●											9.4		11.2		13.1 13.3							
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 高浜建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・原材料の受け入れから最終製品に至るまで、試験・検査することで製品品質を管理するとともに、継続的な品質管理改善に努めている。			3.9							9			12.4								
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・工事内容が分かりやすい工事看板を設置している。 ・【予定】(2023/3月まで)玄関に手すりとスロープを設け、誰もが入りやすい社屋にする。										9.1	10	11.7								17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・土木工事において、砕石は熊本県産を使用している。 ・倉庫の棚は熊本県産の木材を使用して製作している。		2.3	2.4				7.3	8	9			11.a	12.3	13	14	15				17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7						12.2	13.1		15					
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3	2.4					8.2	9.2	9.4		11.a	12.2		14	15				17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・毎年、熊本県建設業協会主催の献血活動や清掃活動に参加している。 ・【予定】(2022/12月まで)年に一度地元の自治会と打ち合わせをし、除草作業等のボランティア活動を行う。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・会社と現場事務所にハザードマップを掲示し、緊急の災害に備えている。 ・社内でグループラインを作り、緊急時に一斉に災害情報を配信し、情報を共有できる体制を作っている。				4								11.5		13.1			16				
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・熊本県・熊本市と防災協定を締結している。 ・水害・土砂災害の危険が高まった際に、河川巡視や道路の見回りを行い、異常があった場合は県に報告している。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17			
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1							
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・従業員に対し、社内会議においてSDGsの普及啓発を行い、できることや目標等意見交換をして意識を高めている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●					4					8.6		10.2									17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4					8.5	8.6										17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2		4.3	4.4	4.5			8.6		10.2		12	13	14	15			17	

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。